多布施の家

福岡県福岡市 エコワークス株式会社



建設地

佐賀県佐賀市

地域区分 6地域

建物概要

建築面積 118.00m 1階床面積 109.72m 2階床面積 33.12m 延床面積 142.84m (43.20坪)

構法

木造軸組構法

断熱工法

充填断熱工法

建物の外皮性能

外皮平均熱貫流率 U_{A} [W/($\vec{m} \cdot K$)]

0.41

冷房期の平均熱取得率 η_{AC} [—]

1.6

HEAT 20 グレード **▼ 0.41**_{w/(m²·k)} G2 G1 0.46 0.56 2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会

この住宅の外皮平均熱貫流率UA

等級4 0.87 冷房期の平均日射熱取得率 η_{AC} 1.6

地域区分: 6

外皮性能のコンセプト

真冬でも家全体を18度以上に担保するウェルネス ZEHを目指した住まい。断熱性能はG2グレードをクリ ア。パッシブ設計として、社内窓ルールによる設計 力の統一化を図ることで、冷暖房負荷の低減しなが ら、「夏は涼しく、冬は暖かい家」を実現しました。特 に1階南面からの日射取得が期待出来なかったた め、大きな吹抜けを設けています。南側の窓には、 日射取得を考慮しサーモスXペアクリアガラスを採 用。北側と東西側の窓には、断熱と日射の考慮して サーモスXトリプルグリーンガラスを採用しています。 夏は東、西、南には、日射遮蔽部材も設置すること で、夏の日射もコントロールしています。

断熱材の仕様			
部位	断熱材の種類・厚さ	熱抵抗 [㎡・K/W]	
屋根			
天井	高性能グラスウール20K	3.1	
外壁	高性能グラスウール20K	3.1	
床 (外気に接する部分)			
床(その他の部分)			
基礎(外気に接する部分)	押出法ポリスチレンフォーム 3種a	2.27	
基礎 (外気に接する部分)			

		リビングの窓	玄関ドア
仕様		アルミ樹脂複合製	高断熱フラッシュ
		Low-E複層ガラス	ガラスなし
性能	熱貫流率U	1.70 [W/ (m · K)]	1.75 [W/ (m · K)]
	日射熱取得率η	0.64 [—]	0.060 [—]





建物のPRポイント①

空気の流れを考慮した断面構成。床下で温められた空気が南面の日射で更に温まり吹抜けを上昇して北側の階段から降り てくるというスタンダードな空気の流れをつくりました。親族が集まる座敷は代々受け継がれた松が見える東側に配置。広め のリビングダイニングを設けることで、座敷ともつながるオープンな間取りとしました。西側に配置した水廻りはゆとりを持た せ豊富な収納を用意しました。玄関には、スポーツ家族の為のたっぷりな土間収納を設けました。



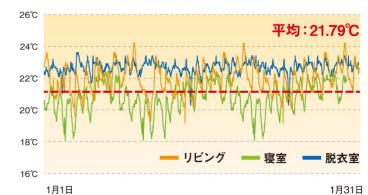




建物のPRポイント②

南面の屋根を広げるために母屋下がりとし、下屋を 緩勾配とすることで全体のプロポーションを整えること で、周りの風景ともバランスの取れた日本家屋らしい 姿をした美しいZEHを目指しました。内装には、天然 乾燥木材をはじめとする自然素材をふんだんに使 用し、木の香り漂う柔らかな空間を演出しました。

冬 (1月) 室内温度比較



建物のPRポイント③

G2グレードの断熱性能を活かし、暖房機器には床下工 アコンを採用。上記のグラフは、当モデルの1月の室内 温度。寒い1月でも各居室の温度差は2℃以内に抑えられ ています。また、床下エアコンで効率良く暖めるため、 構造計算をもとに基礎の立上りをできるだけ減らすこと で、家全体の温度ムラを減らしました。さらに、HEMS を導入することで、エネルギーを見える化し、お客様の 省工ネ意識の向上を図っています。